

No.173
2026.1.25

あなたと議会の架け橋

大河

千代田町議会だより

P.2
新年のごあいさつ

特集

P.4

出前議会

P.9

一般質問

そこが聞きたい

P.11

委員会の動き



伝えたい 私たちの熱いおもいを

町議会ホームページ





明けましておめでとうございます

迎春の候、町民の皆様方におかれましては、輝かしい令和八年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

平素より、町議会の諸活動に対し、温かなご理解とご支援をいただいていますことに対し、議会一同、衷心より御礼申しあげます。

本年も、皆様のお力添えを糧に、利根川の雄大な流れのように、たゆまぬ歩みでより一層の町づくりを推進してまいります。

私ども議会は、持続可能な地域社会の実現に向け、町の将来像を共有しながら、粘り強く議論を重ねてまいります。

その一環として、基盤インフラの強化を図りつつ、教育分野では小中一貫校への取り組みを加速させるほか、子育て支援の拡充、環境保全の推進、高齢者福祉の充実など、誰もが安心して暮らせる町を目指した施策に全力で取り組んでまいります。

また、町民の皆様との双方向のコミュニケーションを重視し、定期的な報告会や意見交換の場を積極的に設け、地域課題の解決に寄与してまいります。

令和八年が、町民の皆様お一人お一人にとりまして、健康で穏やかなくらしと、多くの喜びに恵まれる一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶いたします。

議会議長 森 雅哉



令和8年 私たちの抱負

森 雅哉 もり まさや

勇往邁進
ゆうおうまいしん

町民の幸せのため、
確かな一歩を積み重ねていきます。



酒巻広明 さかまき ひろあき

心つながる
豊かなまち

誰もが当たり前に明るい
毎日を過ごせるよう目指して。



大澤成樹 おおさわ なるき

共に未来へ
前进

町民の声を形に、安心と活力
あるまちを創ります。

橋本和之 はしもと かずゆき

変易不易
へんえきふえき

変えること、変えないことの
見極めを大切にします。

柿沼英己 かきぬま ひでみ

健康で
活力ある町へ

町民の役に立つ議員活動に
しっかり取り組みます。



大谷純一 おおや じゅんいち

議会は
議する場です

反対意見を言えば言論弾圧、
正々堂々と邁進します。



原口 剛 はらぐち たけし

社会保障の
拡充

時代に沿った社会福祉の
充実を目指します。

橋本博之 はしもと ひろゆき

絆を深める
お手伝いを

地域の絆を大切にし安心して
暮らし過ごせる町を目指します。

金子浩二 かねこ こうじ

駿馬のごとく飛躍

駿馬のごとく勢いに満ちた
飛躍の一年となりますように。



茂木琴絵 もてぎ ことえ

颯爽と、
そして機敏に

午年にちなみ、何事にも
機敏に行動できる一年に。



畠中弘司 はたなか こうじ

初志貫徹の
決意で

町政発展のために全力で
がんばります。



令和7年10月1日(水)、中学3年生の各教室で、「千代田町をよりよい町にするための工夫を提案しよう」というテーマの発表会が、出前議会の一環として行われました。

修学旅行で訪れた京都や奈良での学びをヒントに、千代田町の魅力や可能性を考えながら、よりよい町づくりに向けた発表を行いました。また、生徒たちは町の未来について自分たちの視点で考えた意見を発表し、議員との意見交換も実施されました。



1. 「千代田町と言ったら」の名物を作りたい。
2. 緊張したけど町のよさを伝えられて良かった。
3. 町のよさをSNSで広めていきたい。

議員からひとこと

町ならではの名物を提案してくれましたね。
本町でも情報発信に努めていますので、一緒に拡散ていきましょう。



すとう
須藤 ひまり
陽茉莉 さん 1組

1. 町のよさを生かして活気あふれる町にしたい。
2. 議員に聞いてもらい良い経験になりました。
3. ボランティアやイベントに積極的に参加したい。

町の名物として、外国人と一緒にになって海外の農産物、料理やお菓子を候補にしていくのも面白いと思います。

議員からひとこと



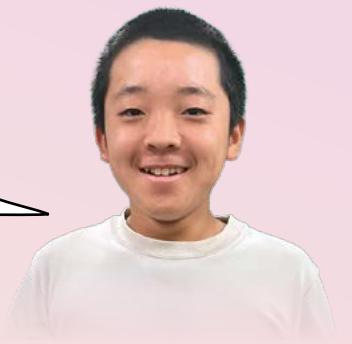
たけだ
武田 すずか
涼花 さん 2組



1. 人が集まる施設を作る。
2. 貴重な体験をさせてもらいました。
3. 町を知るために行事に積極的に参加したい。

議員からひとこと

いいね! カブトムシパーク。
今度できるキャンプ場が、カブトムシでいっぱいになつたら楽しいね。



おおこし
大越 こうせい
功惺 さん 3組

出前議会

議員が中学生の発表を聞いて～意見交換～



1. 今回の発表で一番伝えたかったこと。
2. 発表を終えての感想。
3. 町を良くするために、今後、どのように町と関わっていきたいか。

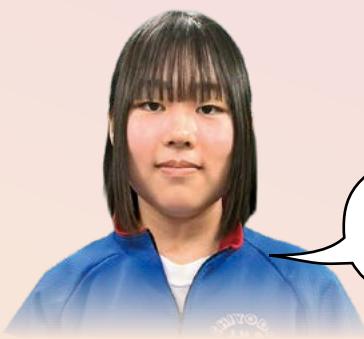


1. 千代田町が自然豊かで良いところだと広めたい。
2. 詳しく議員に発表できて良かったです。
3. 利根川のごみ拾いボランティアに参加したい。



1組 よしだ 吉田 あかり さん

議員からひとこと
本町の特徴を生かした取り組みを提案してくれましたね。自然豊かできれいな町づくりと一緒に頑張りましょう。



1. みんなに好かれる町に。
2. 緊張したけど聞いてもらい嬉しかった。
3. 行事にたくさん参加して町を盛り上げたい。

2組 こばやし あゆね 小林 愛由音 さん

議員からひとこと
本町の良いところ、自慢するところを、私たちで発見し作ることで、一緒に好かれる町にしていきましょう。



3組 もりはら あいな 森原 愛菜 さん

1. おいしい食べ物であふれる町にしたい。
2. 私たちにできることをしていきたい。
3. サントリーに貢献したい。

みんなで町ならではの食べ物について考えられたら、きっといい町づくりもできるね。

議員からひとこと

令和7年 第2回臨時会

10月15日 (1日間)

令和7年第2回臨時会では、
令和7年度一般会計補正予算等が
上程されました。

審議議案と議員の賛否（10月臨時会）

上程された議案・概要・結果	畠中弘司	茂木琴絵	金子浩二	橋本博之	原口剛	大澤成樹	酒井公明	橋本和之	大谷純一	柿沼英己	森雅哉	議決結果 (賛成:反対)
補正予算												
◇令和7年度千代田町一般会計補正予算（第6号） ふるさと応援寄附金制度充実事業が好調であることから、返礼品及び郵送料、ポータルサイト等の手数料、赤岩宿コンテナハウス整備に係る、電柱移設手数料及びシンワコンストラクションくらかけ公園のトイレ施設の老朽化により、建て替えに向けた設計業務委託料など、合計で7億円を追加し、予算の総額を101億9933万2千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
契約締結												
◇工事請負契約の締結について なかさと公園キャンプ場等整備事業の工事請負契約の締結に関して、規定により議会の議決を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します（○は賛成、×は反対、欠は欠席）

令和7年 12月定例会

12月8日

本会議

8日 一般質問

9日 議案審議他

常任委員会

12月12日

(5日間)

10日 文教民生・総務産業

令和7年第4回議会定例会が、12月8日から12日までの5日間の会期で開かれ、条例の制定や廃止、令和7年度一般会計補正予算等が上程され、慎重に審議を行いました。（P.7～8）また、3名の議員が一般質問に立ち、町の考え方について質問しました。（P.9～10）



復活してもらいたい赤岩宿

問 赤岩キツチンコンテナの家賃（光熱費込み）5万円に設定された理由は。
答 近隣の自治体を参考にしました。目的は、赤岩宿の再生と、災害時の拠点になります。

主な質疑

問 創業時には無償期間を設けては。
答 あらゆる想定を考慮ましたが月額5万円が妥当と判断しました。将来的に赤岩宿に出店を目的とした創業支援をしていきます。

放置自転車は役場へ

はみ出す枝を剪定

看板等で安全を周知

答 施設の老朽化などが起因した場合は損害保険で対応します。利用者の安全に関しては、プロテクター着用等の看板等を設置する予定です。

問 放置された自転車等の撤去した保管先是。

答 役場敷地内で一定期間保管する予定です。

問 街路樹管理委託事業465万円は。

答 道路にはみ出した枝が交通の妨げになっていることからSEKI-GUTIー昭和公園西側道路、第一三共なしさと公園外周道路、サントリーナー北側道路の枝を剪定します。

問 ふれあいスケートパーク内で負傷した場合は。



大型車両進入の妨げになる櫻の枝



三枝春雄さん（萱野8区）



令和8年2月1日オープン予定

審議議案と議員の賛否（12月定例会）

上程された議案・概要・結果	畠中弘司	茂木琴絵	金子浩一	橋本博之	原口剛	大澤成樹	酒巻広明	大谷純一	橋本和之	柿沼英己	森雅哉	議決結果 (賛成:反対)
協議												
◇群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について 群馬県市町村総合事務組合の組織団体である太田市外三町広域清掃組合の名称が令和8年4月1日から変更されることなどに伴い規約を変更することについて、関係団体の議会における協議が必要なため、議会の議決を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(10:0)
◇群馬県市町村総合事務組合の災害弔慰金の支給等に関する事務に係る共同処理の取り止めに伴う財産処分に関する協議について 災害弔慰金の支給等に関する法律の規定に基づく災害弔慰金の支給等に関する事務の共同処理の取り止めに伴う財産処分を行うことに伴い関係団体の議会における協議が必要なため、議会の議決を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(10:0)
◇群馬県市町村公平委員会共同設置規約の変更に関する協議について 群馬県市町村公平委員会を共同設置する団体である太田市外三町広域清掃組合の名称が、令和8年4月1日から変更となることなどに伴い規約を変更することについて、関係団体の議会における協議が必要なため、議会の議決を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決(10:0)

上程された議案・概要・結果										森 雅哉	議決結果 (賛成:反対)		
条例制定	畠中 弘司	茂木 翠絵	金子 造二	橋本 博之	原口 剛	大澤 成樹	酒巻 広明	橋本 和之	大谷 純一	柿沼 英己			
◇千代田町自転車等の放置の防止及び適正な処理に関する条例の制定 (P.7) 放置自転車等が歩行者への危険な障害物となり、また災害時においても避難救助活動の妨げとなることから、町有地における自転車等の放置防止及び適切な処理について必要な事項を定めることにより、町民の安全で快適な生活環境を確保するため条例を制定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決 (10:0)	
◇千代田町赤岩宿再生事業キッチンコンテナの設置及び管理に関する条例の制定 (P.6) 赤岩地内において、地域にぎわい創出・関係人口の拡大の拠点施設として整備する、災害時には炊き出し等の避難所支援施設となるキッチンコンテナの供用開始に向けて、設置及び管理等に必要な事項を定める条例を制定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	○	-	可決 (9:1)
◇千代田町東部住宅団地拠点施設の設置及び管理に関する条例の制定 ふれあいタウンちよだ上中森地内において建設工事を行っている東部住宅団地拠点施設の供用開始に向けて、施設の設置のほか使用対象者や使用料など必要な事項を定める条例を制定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決 (10:0)	
◇千代田町ふれあいスケートパークの設置及び管理に関する条例の制定 (P.7) ふれあいタウンちよだ萱野地内において建設工事を行っているスケートパークの供用開始に向けて、施設の設置のほか許可が必要な行為や使用料など必要な事項を定める条例を制定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決 (10:0)	
◇千代田町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定 児童福祉法の改正に伴い、乳児等通園支援事業の設備及び運営について、内閣府令で定める基準に従い、又は設備運営基準を参考して、乳児等通園支援事業を適切に実施するために必要な基準について定める条例を制定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決 (10:0)	
条例廃止													
◇千代田町緑地管理整備基金条例及び千代田町地域福祉基金条例を廃止する条例 平成2年に設置した緑地管理整備基金及び平成3年に設置した地域福祉基金について、基金の設置目的に照らして所期の目的が達成され、一定の役割を終えたことから、これら2件の基金を廃止するため、それぞれ当該基金条例を廃止する条例を制定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決 (10:0)	
補正予算													
◇令和7年度千代田町一般会計補正予算 (第7号) (P.7・P.12) ふるさと応援寄附金の一部を義務教育施設改築基金の積み立てとして追加するほか、障害者福祉費、街路樹剪定手数料、J-Alert更新委託料、各施設の光熱水費など、合計1億3681万5千円を追加し、予算の総額を103億3614万7千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決 (10:0)	
◇令和7年度千代田町介護保険特別会計補正予算 (第2号) 令和7年度税制改正に伴う介護保険制度の見直しによりシステム改修を行う必要があるため電算業務委託料107万7千円を追加し、予算の総額を11億2135万3千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決 (10:0)	

*議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します（○は賛成、×は反対、欠は欠席）

12月 定例会 赤岩宿再生事業 賛成多数により 可決

上程議案

内 容

提案理由

主な討論

千代田町赤岩宿再生事業キッチンコンテナの設置及び管理に関する条例の制定

赤岩地内において建設工事を行っているキッチンコンテナについて

施設完成後の供用開始に向けて、施設の設置のほか使用対象者や使用料など、必要な事項を定めるため。

賛成 9

反対 1

目的は赤岩宿の再生

地域全体の活力と魅力を高め地域の賑わい創出、関係人口拡大、拠点施設だけでなく、災害時に避難所等の支援施設という部分でも大きな役割があると思います。再生事業という部分も踏まえながら、赤岩宿が千代田町のシンボルの一つにもなるかと思います。これからチャレンジしたいという方にサポートをして、新たな千代田町のブランドを望みます。



酒巻議員

財政負担不透明で反対

私はこの事業に反対なわけではありません。今の条例案ですと、町の投入する補助金が年間あたりいくらになるのか不透明で、いくらになるかわからないような補助を行行政としてすべきではないと考えております。町が想定外の損害を被る可能性があり、町民の血税が垂れ流しになる可能性があるため看過できません。よって反対したいと思います。



大谷議員

一般質問

そこが聞きたい 3名の議員が登壇

一般質問とは、議員1人の持ち時間が決められた中で（本町は答弁も含め40分以内）、町長や町行政機関の長に対し、町の施策や考え方、報告、説明等を求め、または、質疑をすることです。

ここでは、各議員1項目についてダイジェスト版でお知らせします。

橋本 和之 議員

P.10

- ①地域の治安維持向上について
- ②自転車の交通安全対策について

金子 浩二 議員

P.9

- ①工業団地の拡大と雇用創出の方向性について
- ②財政健全化と基金の活用方針について

畠中 弘司 議員

P.10

- ①今後の町政について

WEBで議会を見よう！
会議録にて全文を見るこ
とができます。
注)公開までには一定の期間を要
します。



SDGs（エスディージーズ）とは、地球で暮らし
続けていくために達成すべき17の目標

本町では、第六次総合計画にこれらの考えを取り込みながら、SDGsの達成に貢献できるよう取組んでいます。

本町議会でも、これらを取り入れ、各議員の一般質問に関連するロゴを掲載しています。



11 住み続けられる
まちづくりを



金子 浩二 議員 KANEKO KOJI

長期的な財政健全化の取り組みは

【町長】基金の運用や活用を進めています



//つぶやき//

財政状況は好調です。次世代の
ためにつなげていきます。

問 基金の取り崩しと優先
順位は。

答 総務課長 財政調整基金は、物価変動など予測困難な事態に備えています。減債基

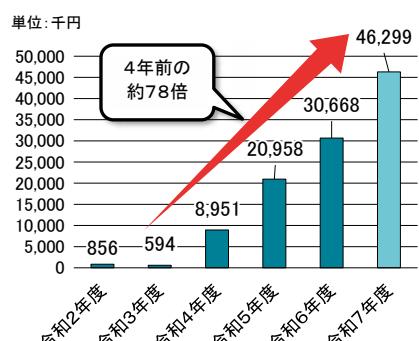
問 安全性の高い国債や群馬県債を中心に債券運用を行っていきます。また、支払いなどに支障がないよう、資金ニーズに適切に対応した流動性も確保し、さらに運用を最大化と効率的な運用を目指しています。

税務会計課長 基金運用の方針は、

問 町長 長期的な財政健全化
は。

答 町長 本町の将来を見据え、中長期的な視点で基金を一定額確保しながら、基金の運用や活用を進めてい

金は償還額を見据えて積立と取り崩しを行います。特定目的基金は、公共施設の建設や改修費などに対応します。





橋本 和之 議員 HASHIMOTO KAZUYUKI



歩道と自転車レーンの確保を

【町長】17m道路を計画しています

//つぶやき//
自転車レーンが整備されると
交流人口の増加につながります。



利便性と安全性も必要です（広域農道）

問 車を対象に交通反則通告制度が始まるが、どのような啓発を考えているか。
総務課長 対象年齢は16歳以上ですが、年齢に関係なく警察と連携し、各年代に合った啓発活動を進めます。

問 制度の施行により、自転車レーンや駐輪場の設置、標識や路面標示など環境整備の考えは。
総務課長 交通ルールは変わりませんので、これまで同様に危険箇所を把握し対策をします。

問 町道東側の新都市計画道路は小中一貫校の入り口にもなるため、歩道と自転車レーンを十分に確保する考えは。
町長 車道、自転車レーン、歩道を備えた17m道路を計画し、学校周辺を優先的に整備します。

問 町道27号線の広域農道に歩道と自転車レーンを造る考えは。
町長 利用者の安全性を確保するために重要と考え、交通量や地域の実情を踏まえ検討します。



11 住み続けられる
まちづくりを

町づくりで心がけていることは

【町長】持続可能な町政運営を実現することです



頻繁に行われる制度改正に対応して、慎重かつ柔軟な対応が求められていますが、更なる寄附者の増加を目指し、地域資源を生かしつつ

問 ふるさと納税の考慮工夫は。
総合政策課長 町づくりの課題は多岐にわたります。これらの事業を進めるためには、資金の確保と民間との連携を行い、持続可能な町政運営を実現することです。

問 町づくりで心がけていることは。

町長 町づくりの課題は多岐にわたります。これらの事業を進めるためには、資金の確保と民間との連携を行っていきます。

高齢化や後継者不足など本町の農業を取り巻く環境は、諸課題が深刻化していますが、現状では大型機械を想定した大規模な土地改良事業等の面的整備の計画はありません。地元要望による農道、用排水路の整備、補修等に順次対応します。

問 効率化を計る農地の整備は。
産業振興課長 広告戦略の最適化に努めます。



詳しくはこちら



じゃない方の千代田で戦略的にPR

意
見
交
換

見やすい紙面を目指して

■令和7年9月29日 ■朝日印刷工業株式会社

議会広報紙に適したレイアウトや写真の撮影方法、入稿時の注意事項などを学ぶ

本町の課題

より親しみやすく見やすい広報紙の刊行を目指すには、画像の解像度やオフセット印刷などを理解した上で編集に携わり、先方とのデータの受け渡しを円滑にする必要がある。

今後の取り組み

まずは委員ぞれぞれが原稿の提出期日を厳守し、タブレット内で文章の推敲をした上で、データを入稿することが重要であると再確認しました。また写真については、複数枚撮影し、紙面構成にあつたものを選ぶ・トリミングをして見やすくする等の工夫も必要と感じました。



視
察
研
修

読んでもらえる議会広報紙は

■令和7年9月29日 ■群馬県市町村会館 2階 大研修室

読まれる広報紙作成について学ぶ

本町の課題

より多くの町民に、読んでもらえる議会広報紙にする必要がある。



講師 中本 正樹 氏

研修内容

講師や他議会との対話型の研修を通して、町民の心を動かすには、町民を撮影した写真を掲載することや、分かりやすく伝わる編集デザインで「読まれる議会広報紙」が重要であることを学んだ。

今後の取り組み

町民に登場してもらうことで、より親しみやすい「議会広報紙」を目指します。

大河に掲載しきれない内容に関しては、二次元コードを用いて、より詳しい情報を発信していきます。

まちづくりと 地域課題



赤岩宿再生事業のねらいは
にぎわい創出と避難所支援です



令和8年4月 グランドオープン予定

にぎわい創出と関係人口拡大を目的に、平時は飲食拠点、災害時は避難所支援として活用します。

- 議員 赤岩宿コンテナハウス、光熱水費の管理は。
- 執行部 毎月、実績報告等から、適正利用に努めます。



ふるさと納税の現状は
堅調に推移しています



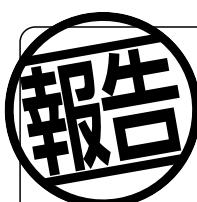
新たに追加された返礼品

詳しくはこちら

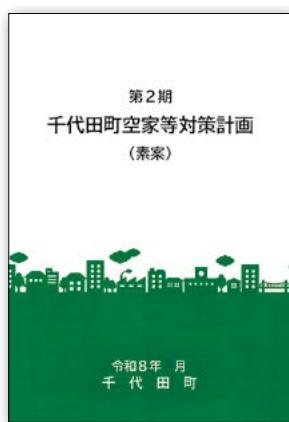


ふるさと納税は、教育・福祉などまちづくりの財源確保と、地場産品を通じた地域PRの両面で重要な役割を果たしています。

- 議員 新たな返礼品への反響は。
- 執行部 衣料用洗剤・お米・牛タンセットも好調です。



今後の空き家対策は
解消に向けて活用・
支援を行っていきます



適正な空家管理を

より効果的な空家等対策を目的とし、現状調査に基づき、管理不全な空家等を減らすこと、および適切な管理の重要性の周知と住民支援を行います。



有害鳥獣の捕獲状況は
アライグマ等、87匹です



鳥獣に食い荒らされた農作物

- 議員 有害鳥獣による農作物被害への対応は。
- 執行部 防護ネット・防護柵への補助を検討しています。
- 議員 平地林の整備は。
- 執行部 県の保安林リフレッシュ事業を活用した管理を検討しています。

広域連携による災害対応力強化へ

■令和7年10月9日

■館林地区消防組合消防本部・館林消防署

館林消防署
HP

消防・救急活動の運営状況を視察し、防災・減災対策への知見を高めること

本町の課題

新規企業進出による大規模火災への広域連携体制の維持・強化や、年間7000件超の救急出動への医療連携強化が必要である。東西に長い町の救急車運用や総合病院までの距離も懸念材料となっている。



命を繋ぐ確かな技術

研修内容

広域行政組織の概要、火災・救急出動概況の説明を受けた。救助訓練動画視聴や救急シミュレーション訓練を見学した。司令管制室でライブカメラ映像やGPSを用いた配車方法、マイナンバーカード活用等を実演で確認した。

委員会の視点

増加する救急要請に対応するため、救急救命士の育成と医療機関との連携体制の強化を進める必要があります。救急救命士の活躍により救命率が向上し、病院選定も円滑になった点は大きな成果です。今後は防災・減災能力を最大限発揮できるよう、装備・車両・通信体制を充実させ、ライフアクションの活用や町民へのAED・心臓マッサージ訓練、マイナンバーカードを活かした情報共有の推進が重要です。

施設の維持管理と今後は

■令和7年11月11日

■群馬県千代田町 西邑楽水質浄化センター

西邑楽水質
浄化センター
HP

下水道の普及促進に向けて、施設の現状把握と運営管理状況を知る

本町の課題

下水道に接続できる地域が少ない。また、昨今の豪雨時や緊急時には、センター内でどのようなことが想定されており、どのように対処するのか。



研修内容

県内の下水道それぞれの処理区についての概要を学び、当施設の処理区域の推移、事業計画内容などを確認した。施設内部を実際に見学しながら、汚水から放流までの処理系統を学んだ。

委員会の視点

災害時の浸水等を想定して、モーターが地上に設置されていたり、止水板などの設置が進んでいました。

処理区域、接続人口・戸数、1日平均流入量ともに少しづつ増加傾向にあり、維持管理をどのようにしていくかが課題であると感じました。

町民みんなで 健康づくり



確定申告の受付開始は
2月16日からです



詳しくはこちら



今年度から、住宅借入金特別控除（1年目）を受ける方は役場での受付ができません。

- 議員 住宅借入金特別控除の問合せがあった場合は。
- 執行部 税務署での申告を案内し、広報ちよだやホームページでも周知します。



ごみの警告シールが変更に
4か国語の対応になります



生活環境委員の方が現在持っている警告シールが無くなり次第、新しい警告シールに変更になります。



詳しくはこちら

- 議員 警告シールを付けるのが多いステーションは。
- 執行部 どこのステーションも同じようで、貼らなかったところはありません。



100歳のお祝い
令和7年度は6名の方を予定しています



詳しくはこちら



現在100歳以上の方は、男性4名女性8名で12名となっています。

- 議員 長寿の秘訣を聞き、皆で共有しては。
- 執行部 広報ちよだに、ご紹介の記事が掲載されています。テレビで相撲観戦をしたり、畠仕事をしたり自分の好きなことをしている方が多いようです。



町民の健康づくりは
県平均よりも良い健康行動をとっています



自立支援サービスセンター



- 議員 夏場は公園で遊んでいる人が少ない。室内で遊べる施設をつくっては。
- 執行部 商業施設の空きスペースを借り受けることや、商業用地の進出企業にも話をすることなどを検討しています。
- 議員 自立支援サービスに人数制限はあるか。
- 執行部 1日15名程度ですが、現在は空きがあります。今年度、100歳以上の半分の方が本サービスの利用者でした。

子どもから大人まで遊べる場所

■令和7年10月7日

■キッズピアあしかが ヨークベニマル2F

キッズピア
あしかがHP

屋内遊戯施設（全天候型）の現状について学ぶ

本町の課題

猛暑や雨天時、子どもの遊びが無く、親子が安全で安心して遊べる場所が求められていることと、子育て世代のふれあう場所が少ない。



研修内容

商業施設の一部を活用し、全天候型の遊び場が、社会福祉法人により運営されており、多様性を持つつ、万人が安心して利用できる施設の運営方法を学んだ。

今後の取り組み

今後、学校教育施設跡地の利用方法や、商業施設などでの運営を考慮して、全天候型の遊び場（施設）が実現できるように議論を深めていきます。また、多様性を持つ職員などの雇用も考えることで、全ての人が利用しやすい環境を整えます。

議会広報編集委員会

町民に届く議会広報の企画と編集

■令和7年11月20日 ■群馬県市町村会館 2階 大研修室

広報紙の企画・編集における課題を共有し、実践的な技術と視点を学ぶ

本町の課題

町民に議会活動を理解してもらうため、広報紙の周知と閲覧率の向上が重要課題である。

町民の興味・関心事を取り上げ、読まれる紙面にする工夫が必要ではないか。



学びを活かし、進化する「大河」

研修内容

広報紙の伝わる編集のポイントについて全般的な解説を受けた。また、本町の広報紙『大河』を含む各町村がクリニックを受講し、具体的な改善事例と方法論について学んだ。

委員会の視点

研修会で、広報紙『大河』が優秀事例として紹介されたことに喜びを感じます。指摘事項の改善に加え、「読まれる・伝わる広報」を目指し、町民目線に立った企画編集に努めます。また、新企画や住民モニター制度の活用を含めた継続的な調査研究と研鑽を重ねていきます。

新たなステージへ



千代田町議会HP
詳しくはこちら

令和7年11月29日、総合保健福祉センターにて活動報告を行いました。参加者から利根川の防災対策、特殊詐欺対策、ゴミの不法投棄、外国人住民への対応、子育てや小中一貫校の整備と跡地利用などのご意見を一部報告いたします。今後も議員間で協議していきます。

文教民生常任委員会

町への要望実現、給食費無償化に

本年度より、こども園から中学生までの給食費が無償化になりました。小中一貫校の建設では、場所と建物の概要が決まり、今後は運用面を詰めて行きます。

ごみの減量化では、町にecoパークの増設と開所時間の延長を要望しています。



みんな大好き、おいしい給食が無償化に

総務産業常任委員会

にぎわいと安心のまちづくり

58台設置された防犯カメラの運用検証を行いました。通学路以外への設置も要望していきます。また、委員会要望により公園のトイレ整備が決定しました。順次、改修していきます。

今後は拠点整備や交通網強化など、複数の事業が開始され、町の活性化へつなげていきます。



新たな都市計画道路着工へ

議会広報編集委員会

町民との架け橋をめざす大河

議会だより「大河」は、議会活動や議決事項を分かりやすく伝え、町民の声を反映する紙面づくりに努め、身近で親しみやすさをめざしています。これからもより一層、町民との架け橋となる紙面づくりを進めていきます。

皆さまの声をお寄せください。



大河の取材にご協力ください

議会改革推進特別委員会

町民福祉の向上と豊かなまちへ

従来の議会報告会に加え、町民参加型の意見交換会を車座方式で行い、町政や議会に対する意見や要望の把握につとめています。

農業関係者と「町の農業の展望について」を議論したり、新たな試みとして、中学校で「出前議会」を行い、生徒と意見交換をしました。



車座の様子

防犯

その電話「詐欺」かも

詳しくはこちら



- 町 民 特殊詐欺の電話がかかってくる。注意喚起として防災無線を活用できないか。
- 議 員 防犯対策として、電話機購入補助金を活用してください。また、町の公式LINEやメールなど登録して、防犯や災害など情報を取得してください。

通学

教育環境の改善と安全性を

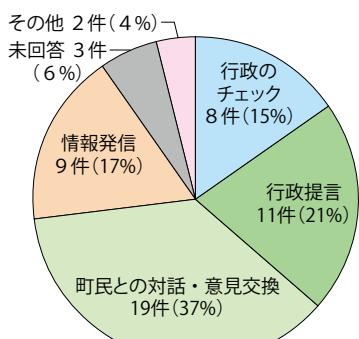
詳しくはこちら



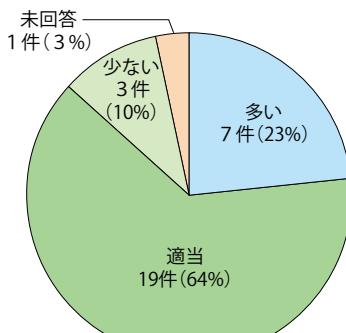
- 町 民 小中一貫校になるがスクールバスをお願いしたい。
- 議 員 運行する必要があると考えます。町執行部と通学距離などを協議していきます。

会場内アンケート結果

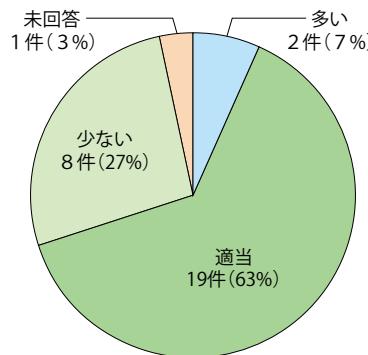
来場した方々にお願いしたアンケート結果をグラフにまとめました（一部抜粋）。ご協力ありがとうございました。



町議会に期待すること



議員定数(11名)はどうか



議員報酬(月額24万円)はどうか

千代田町議会政治倫理審査会を設置

議員個人で作成し配布したチラシに事実と異なる内容が含まれている疑いがあるため、千代田町議会議員の政治倫理に関する要綱に基づき審査請求書が提出されました。

これを受け、千代田町議会政治倫理審査会が設置されました。

千代田町議会政治倫理審査会では審査の結果、本件審査請求に係る行為については千代田町議員政治倫理要綱第3条第1号に違反しないものと判断しました。

※千代田町議会政治倫理審査会とは

町議会議員が政治倫理要綱で定める政治倫理基準に違反する行為をした疑いがある場合において、町民又は議員による審査請求に基づき、これを審査するものです。



詳しくはこちら



移住した理由は？

妻の実家が町内にあり、安心した結婚生活が送れると思い移住しました。

本町の良いところ、自慢するところ

川せがきの花火は、近くで見られてとてもきれいです。また第一三共なかさと公園は子どもたちのお気に入りで、良く遊びに行きます。

こうしたら、もっと良くなる千代田町

公共交通機関の充実と、学童と放課後デイサービスを増やしてほしいです。

移住を考える人に一言

自然が豊かで、ゆっくり子育てするのに良い所です。土地も求めやすく、子育て支援も充実しているのでおすすめです。



移住した方大募集

本町に移住した方を紹介します。自薦他薦問いません。
ぜひご応募ください。▶議会事務局 TEL.86-7009

ちょうどいいね ちよだぐらし

移住・定住
詳しくは
こちら

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、**3月4日水～3月12日木**の予定です
(一般質問は初日の午前9時からです)

会議録は町のホームページからご覧になれます [千代田町議会](#)
本号に取材協力いただきました皆様、ありがとうございました。

あなたの声で
議会が **変わる**

読んでもらえる議会だより「大河」を目指して、広報編集委員会が議会だよりの作成に取組んでいます。これからも町民の声を聴き、大河で届けていきます。町内で議員のインタビューを見かけたら、ご協力よろしくお願いします。

あなたの声を
ご意見
ご感想
どんなことでも



議会広報編集委員会

委 委 委 委 委 委 副 委 委 員 員 員 員 員 長

畠 茂 原 大 酒 橋 橋 金

中 木 口 泽 卷 本 本 子

弘 琴 成 広 和 博 浩

司 絵 剛 樹 明 之 之 二

発行責任者
議長
森 雅哉



今号の表紙 ~伝えたい 私たちの熱いおもいを~

10月1日に行われた『出前議会』では、修学旅行で感じた本町との違いや、今後町が発展していくために必要なことについて、中学生たちが考えを発表しました。若者の斬新な発想や希望が、これからの中学生たちの行動に影響を与えていくと強く感じました。

議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。
詳しくは上記二次元コードより